

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

透明度は2.5~4.6mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシュードシャットネラ・ベルクローサが最高で310cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で950cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で1cells/ml確認されました。また、貝類に有害なミリオネクタ・ルブラが最高で1,000cells/ml確認されました。

シュードシャットネラについては被害が想定される細胞密度に近いので、慎重な養殖管理をお願いします。

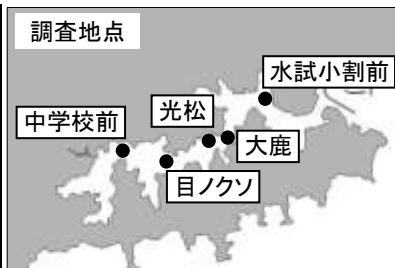
海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

透明度 (m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
今回	2.5	2.7	3.1	3.5	4.6
前回(4/6)	2.5	2.5	2.5	2.8	4.9

プランクトン (cells/ml)

		シュードシャットネラ・ベルクローサ	ヘテロシグマ・アカシオ	カレニア・ミキモトイ	ミリオネクタ・ルブラ	珪藻類
中学校前	0m	0	0	0	1,000	7,150
	2m	184	950	1	4	450
	5m	4	37	0	6	1,750
目ノクソ	0m	310	0	0	23	5,900
	2m	21	3	0	2	750
	5m	6	2	0	5	550
光松	0m	43	6	0	5	3,050
	2m	65	4	0	2	2,150
	5m	6	0	0	2	375
大鹿	0m	26	5	0	1	4,200
	2m	133	4	0	1	1,950
	5m	5	3	0	1	750
水試小割前	0m	6	0	0	1	650
	2m	3	0	0	1	825
	5m	1	0	0	0	375



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シュードシャットネラ・ベルクローサ:
500~1,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ミリオネクタ・ルブラ:
10cells/ml(貝類の赤変化)